

演習8-2

【一時テーブルの機能と使うことの是非】

一時テーブルは、一時的なデータを保持するためのテーブルであり、必要なデータのみを入れて活用することで、処理速度を改善したり、情報を取得しやすくなる。また、セッションやトランザクションの終了時に自動的に削除されるため、ストレージの節約になるといったメリットがある。ただし、統計情報収集によるリスクなどパフォーマンス面でのデメリットもあるため、注意する必要があるが、一時テーブルを使うことは問題ないと考える。